ご使用いただく上での注意

この度は弊社製品をご導入いただき誠にありがとうございます。
以下の項目をご熟読の上、お取り扱いいただきますようお願い申し上げます。

収納盤電源の投入

盤内には、盤全体のブレーカーと、ZERO 用のサーキットプロテクタ（CP）を装備しています。

施工時など、盤電源の入切を頻繁に行う場合は、不用意に ZERO への電源入切が行われないよう、CP を OFF の状態で行ってください。

ZERO の電源断は、右ページを参照の上操作と LED 表示の確認後に行ってください。

製品に添付されるもの

盤納品の場合、添付の施工説明書中の梱包物に記載されていても、一部同梱していないものがありますので予めご了承願います。

付属の USB メモリについて

計測データの取り出しや設定変更を行う際に使用します。
予期せぬ設定変更を避けるため、USB メモリは ZERO 本体に挿したままにせず、
必ず**端末から取り外して保管**いただくようお願いいたします。
計測データの取り出し方法については本紙の裏面をご確認ください。

正しく計測・表示するために

- 盤や ZERO 本体の電源は、メンテナンス操作を行う時以外は切らないでください。
  計測データの記録や集計が行えなくなります。
  計画停電などが事前に分かっている場合は、あらかじめ ZERO を正しい方法で
  終了させておいてください。（右記参照）
- 定期的な掃除を推奨します。埃などが溜まると機器類が故障する恐れがあります。

Solar Link ZERO の基本操作

起動

ZERO 本体近くの CP を ON にして電源を供給すると起動します（盤のブレーカも ON）。

※ ZERO 本体への電源供給と電源断は CP で行います。
　ZERO 本体に電源スイッチはありません。

停止と終了

ZERO 本体左側面にあるタクトスイッチを 6 秒以上長押しした後、離します。
ST1 LED（赤）の点滅の後、PW LED（緑）以外の LED が 15 秒以上の消灯していることが確認できれば停止状態です。停止の確認後、CP を OFF にして終了です。

※タクトスイッチが 6 秒未満で離された場合、ZERO 本体は停止せずに再起動しますので、
　起動後に再度停止操作を行ってください。

計測データについて

この度は弊社製品をご導入いただき誠にありがとうございます。以下の項目をご熟読の上、お取り扱いいただきますようお願い申し上げます。

計測データの取り出し方法

① LED の状態から ZERO 本体が動作中であることを確認します。

動作中の LED 状態

※ PCS の種類や台数により計測時に点滅する ST2 の点滅間隔が長い場合があります（最長 60 秒に 1 回）。

② ZERO 本体に付属の USB メモリを USB ポートに挿入します。

※必ず付属している USB メモリを使用してください。

③ 本体左側面のタクトスイッチを押して ZERO 本体を停止させます。

USB メモリを挿入した状態で、ZERO を停止させることで、計測データが USB メモリに書き込まれます。

※終了処理の詳細は裏面の「停止と終了」を 参照してください。

④完全に停止していることを確認します。

ST1 LED（赤）の点滅の後、PW LED（緑）以外の LED が 15 秒以上の消灯していることが確認できれば停止状態です。

※ディスプレイを接続している場合は画面上で停止状態を確認できます。

画面 a 表示中は停止処理中のため、絶対に電源ケーブルを抜かないでください。

画面 a：終了処理中です

画面 b：電源を切る準備ができました

⑤ USB メモリを ZERO 本体から取り外します。

⑥ Windows PC に USB メモリを挿入します。

⑦ USB メモリ内の「dat」フォルダと「log」フォルダを選択してコピーし、任意のフォルダに貼り付けてデータを保存します。

⑧ 作業後、付属の USB メモリは ZERO 本体に挿したままにせず、失くさないように大切に保管してください。

⑨ 計測を再開します。CP を ON にすると電源が供給されて ZERO 本体が起動します。（CP が ON 状態になったままの場合は一度 OFF にしてから、再度 ON にしてください）

計測データの記録場所

パワーコンディショナなどから受け取った計測データは、ZERO 本体の microSD スロットに挿入されている microSD カードに記録されます。

ご注意ください！

- microSD カードは Windows PC で内容を確認できるフォーマットではありません。計測データを取り出す際は、左記の方法で行ってください。
- 他の用途で使用中の microSD カードを ZERO 本体に挿入しないでください。ZERO 本体で読み取れないフォーマットの場合は自動的に内容を消去し、初期化を行います。

計測データの種類

計測データは 5 種類です※1（下表参照）。
USB メモリで計測データを取り出した場合、計測データは USB メモリ内の dat フォルダ内に格納されています。log フォルダ内にはパワーコンディショナの故障履歴が格納されています。

• dat フォルダ

5 種類の計測データ（CSV 形式）が格納されています。

ファイル名	タイプ	ファイル単位	データ単位
160517.csv	1 分値	日	1 分毎
d160517.csv	日報		1 時間毎
m1605.csv	月報	月	1 日毎
y2016.csv	年報	年	1 ヶ月毎
report2016.csv	年度報	年度	1 ヶ月毎

※ 1）検定付きメーターを計測している場合は、下記の計測データが追加されます。

ファイル名	タイプ	ファイル単位	データ単位
s190517.csv	計量値	日	1 分毎

• log フォルダ

月ごとの故障履歴(CSV 形式)が格納されています。故障が発生しなかった月は作成されません。
ファイル名：fault_yymm.csv（2016 年 5 月の場合：fault_1605.csv）